





### …市紋章の由来…

藩主島津家の紋章「丸に十の字」と「市」の文字を図案化したもので、四方の矢印は四方八方に発展する市の姿を象徴する。

この市紋章は、懸賞募集により、市民からアイデアを求めたもので、大正15年11月24日に、鹿児島市の紋章として制定され、昭和42年4月29日、新市の発足とともに、市紋章として制定された。





令和4年度

# 市政概要

鹿児島市議会事務局



令和4年度

# 市政概要

鹿児島市総務部





# 都市像

多彩で豊かな地域資源に恵まれ、県都として多様な都市機能が集積した鹿児島市は、南九州の中核中核都市として着実な発展を遂げてきました。

一方、人口減少・少子高齢化の進行、グローバル化やICT等新技術の進展、災害や感染症リスクの高まりなど、私たちの社会や個人の暮らしを取り巻く環境は大きく変わろうとしており、こうした変化に的確に対応し、課題を克服しながら、将来にわたり持続可能なまちをつくりあげ、次の世代へ引き継いでいかなければなりません。

そのため、市民一人ひとりが互いに尊重し合い、個性と能力を発揮しつつ、市民、事業者、鹿児島への想いを寄せてくださる多くの人々、関わりのある団体など、さまざまな交流を通じ、相互のつながりを深めることにより、新たな価値が生み出され、多彩な人材やまちの魅力が豊かな彩りとなる、人もまちも躍動する鹿児島市の創造を目指し、次の都市像を掲げます。

## つながる人・まち 彩りあふれる 躍動都市・かごしま

私たちの目指すまちでは、人やまちの多様なつながりの中で、互いに支え合い、その英知を結集することで、地域社会に温もりと活力が満ちています。

豊かな自然と調和した環境の中、私たち市民は、子どもから高齢者まで、自分らしく健やかに生き生きと暮らしています。

また、まちへの誇りと愛着を持つ人の輪が拡がり、多彩な魅力が国内外に発信され、多くの人々を惹きつけ、交流とにぎわいを生み出しています。

そのようなまちの中で、次代を担う多彩な人材が生まれ、未来への希望にあふれています。

# 鹿児島市平和都市宣言

わたくしたちの郷土鹿児島市は、先の大戦により市街地のほとんどを焼失し、多くの尊い人命と財産を失った。

鹿児島市は、その焦土の中から立ち上がり市民の英知とたゆまぬ努力によって、今日、南九州の中核都市として限りない発展を続けている。

わたくしたちは、この平和で豊かな郷土を次の世代に引き継ぐために、再び戦争による惨禍を繰り返さないことを誓い、あらゆる国の核兵器の全面廃絶と国是である非核三原則の遵守を希求し、世界の恒久平和の達成を願い、ここに「平和都市」を宣言する。

平成2年2月26日

鹿児島市

# 鹿児島市ふれあい長寿社会宣言

親から子へ、子から孫へ、家族から隣人へ、そしてまちへと広がって  
いくふれあいの輪。

そこには、暮らしの中に生きる豊かな心があります。

わたくしたちは、励ましあい、助けあい、この輪を大きく広げ、ぬく  
もりに満ちた長寿社会を築いていきます。

さんさんと輝く南の太陽のもと、健やかな心と体をつくります。生き  
生きとした日々を送るために。

自らの能力をさらに高め、社会に役立てます。生きがいに満ちた人生  
のために。

高齢者を敬い、豊かな経験と知恵に学びます。いまと未来へ生かすた  
めに。

家族のきずなを大切にし、明るい家庭をつくります。心が通うやすら  
ぎの場にするために。

世代を超えてふれあい、共に生きる喜びを分かちあいます。思いやり  
に満ちた社会にするために。

平成6年9月15日

鹿児島市

# 鹿児島市中核市移行宣言

鹿児島市は、明治22年4月1日に市制を施行し、以来、市民の英知とたゆまぬ努力により、幾多の困難と試練を克服し、いまや、人口54万有余を擁する南九州の中核都市として発展を続けている。

鹿児島市は、誕生して108年目を迎える今、全国で最初の中核市として、未来に向かって新たな第一歩を踏み出す。

私どもは、中核市の役割と責務を自覚し、市民サービスの向上と、個性豊かで魅力あふれるまちづくりを一層積極的に進め、日本の南の拠点都市としてのさらなる飛躍と発展を目指すものである。

ここに、中核市への移行を力強く宣言する。

平成8年4月1日

鹿児島市長 赤崎 義則

# 男女共同参画都市かごしま宣言

樟薫り花々の匂う美しいまち“かごしま”。煙立つ火の島に熱き思いを寄せて、このまちの永遠にわたる豊かさを願う私たちは、男女がともに参画し個性を生かしあう恒久の理念を掲げて、ここに「男女共同参画都市かごしま」となることを宣言します。

- 1 男女がお互いにその人権を尊重しあい、人間らしく、自分らしく生きることができ  
る社会をめざします。
- 1 性別による固定的役割分担意識を改め、男女に不均衡な制度・慣行を見直し、ジェ  
ンダー・フリーな社会をめざします。
- 1 一人ひとりがその能力を十分に発揮し、自らの意思と行動により、あらゆる分野に  
男女が対等に参画できる社会をめざします。
- 1 男女が共に自立し、より豊かなパートナーシップを紡ぎ出すことにより、家庭生活  
と社会的活動を支え合う社会をめざします。
- 1 国際社会の一員として、相互の理解と協力をもって、世界の平等・開発・平和をめ  
ざします。

平成13年1月30日

鹿 児 島 市

※この宣言において、「ジェンダー・フリー」は「性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮することができる」という意味で使用している。

# かごしま環境都市宣言

私たちのまち“かごしま”は、桜島、錦江湾、甲突川など、豊かな自然と調和した、世界に誇れる美しいまちです。

私たちは、この恵まれた自然の中で、先人が育んできた歴史や文化を大事に受け継ぎながら、暮らしています。

その一方で、今日の便利で快適な生活は、私たちの愛してやまない“かごしま”に、そして、かけがえのない地球に、深刻な影響を与えています。

いまこそ私たちは、地球と共に生きていることを深く認識し、この大切な地球の環境を、郷土“かごしま”の環境を、私たち自身で守り、より良いものにしていかなければなりません。そして、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

ここに、すべての市民は、共に力を合わせて、環境にやさしい持続可能なまち“かごしま”を築いていくことを宣言します。

平成20年10月10日

鹿 児 島 市

# 鹿児島市民憲章

(昭和42年4月29日制定)

わが鹿児島は、多くのかがやかしい歴史と、南国の美しい自然とで、すべての人々に親しまれています。

わたしたちは、つねに教養をたかめ、広い視野にたつてこのめぐまれた郷土を、一層すぐれた近代都市として発展させなければなりません。これが、わたしたちの理想であり、また大きな喜びであります。

わたしたちは、この使命をなすとげるために、ここに市民憲章を定め、こぞつて、つぎのことがらを守り、力強く前進していきたいと思ひます。

1. わたしたち 鹿児島市民は

みんな 力をあわせて

美しい町をつくりましょう。

1. わたしたち 鹿児島市民は

みんな よく働いて

豊かな町をきずきましょう。

1. わたしたち 鹿児島市民は

みんな きまりを守つて

明るい町にいたしましょう。

1. わたしたち 鹿児島市民は

みんな 助け合つて

子供たちの幸福を守りましょう。

1. わたしたち 鹿児島市民は

みんな あたたかい心で

旅行者をむかえましょう。



市 旗

(昭和46年9月1日制定)

( 構 成…市旗の構成は、白色の地に黒色の市紋章  
(昭和42年鹿児島市告示第5号)と赤色  
の桜島の図形を配する。  
規 格…縦2、横3の比率とする。 )



市 花 きょうちくとう

(昭和43年11月1日制定)



市 木 くすのき

(昭和43年11月1日制定)



# 鹿児島市民歌

原詞 高 城 俊 男  
 補詞 鹿 児 島 市 民 歌 制 定 委 員 会  
 作曲 中 田 喜 直

昭和47年6月15日 制定

♩ = 108位

明るく、力強く、そして美しく

みきし なんろ みこや のうま そわに らんた ににち あしあ おおた ぞみら らちし にてい  
 きよわか うかぜ もいの ひやく そぶく ふきえ くのを さひみ ぐがつ らのめ じぼよ まるう あああ  
 あああ ふふふ るるる さささ ととと ははは ふふふ るるる さささ ととと ははは  
 いはゆ きなめ るとが よみみ ろどら びのへ うかひ たおら うるく ままま ちちち かかか ししし ままま かかか ししし ままま  
 ゆみあ たどし かりた 全のの かかか ししし ままま

一、みなみの空に 青空に

きょうも火をふく 桜島  
 ああふるさとは ふるさとは  
 生きるよろこび 歌うまち

鹿児島 鹿児島

ゆたかな 鹿児島  
 ゆたかな 鹿児島

二、錦江湾に 潮みちて

わかい息吹の 陽がのぼる  
 ああふるさとは ふるさとは  
 花とみどりの かおるまち

鹿児島 鹿児島

みどりの 鹿児島  
 みどりの 鹿児島

三、城山に立ち あたらしい

風のゆくえを みつめよう  
 ああふるさとは ふるさとは  
 夢が未来へ ひらくまち

鹿児島 鹿児島

あしたの 鹿児島  
 あしたの 鹿児島

# 姉妹友好都市等との交流

鹿児島市は、外国の都市との教育・文化・経済などの交流を通じ、友好親善や世界の平和と繁栄に貢献するため、イタリアのナポリ市、オーストラリアのパース市、アメリカのマイアミ市と姉妹都市盟約を、中国の長沙市とは友好都市を、またフランスのストラスブール市とはパートナーシップ協定を締結しています。

また、国内では、山形県の鶴岡市と兄弟都市の盟約を結び、交流を深めています。

※詳しくはP71～73を参照



## • パートナーシップ協定都市

ストラスブール市（フランス）  
令和元年11月25日締結



## • 姉妹都市

ナポリ市（イタリア）  
昭和35年5月3日盟約

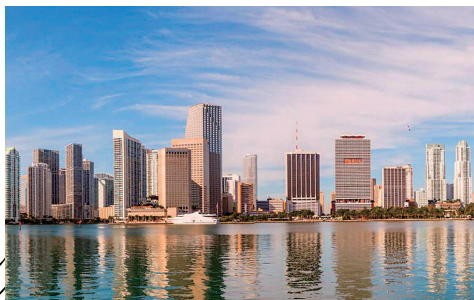


## • 姉妹都市

パース市（オーストラリア）  
昭和49年4月23日盟約

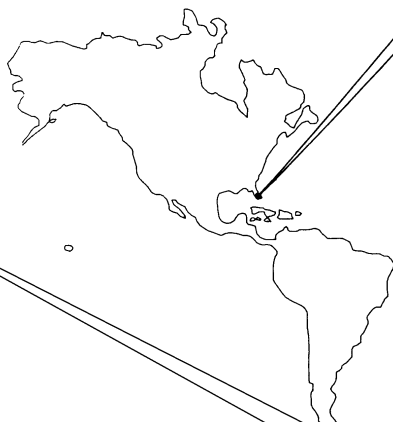
• 友好都市

長沙市（中国）  
昭和57年10月30日締結



• 姉妹都市

マイアミ市（アメリカ）  
平成2年11月1日盟約



• 兄弟都市

鶴岡市（山形県）  
昭和44年11月7日盟約



大宝館

## ブランドメッセージ・シンボルマーク

鹿児島市シティプロモーション戦略ビジョンに基づき、平成31年3月、市民等による投票で決定しました。

市民をはじめ、鹿児島市に想いを寄せる方々と共有して、まちを盛り上げ、鹿児島ファンの輪を広げていくために活用します。

### 〈ブランドメッセージ〉あなたとわくわく マグマシティ

鹿児島市ならではの魅力や価値を凝縮した言葉で、「こんなまちでありたい」という願いを表すシティプロモーションの合言葉です。

### 〈シンボルマーク〉

ブランドメッセージを分かりやすく伝えるシンボルの役割を担うマーク。鹿児島市民を赤い糸、市外の人々を青い糸とし、交流から新しい鹿児島市を紡いでいきたいという思いを桜島の形で表現しています。(下図)



### 〈ステートメント〉

ブランドメッセージとシンボルマークに込めた思いを表す次の文章です。

マグマ、それは、桜島が宿すエネルギー。  
それは、大らかであたたかく、時に熱い人々の心。  
そして、人と人とが紡ぎだす、未来への力。

ここは、みんなの思いをあわせ、  
夢へと向かっていける「マグマシティ」。

もっとつながりたくなる、夢をかなえたいくなる、ここで暮らしたくなる……。  
わくわくする明日を、あなたと。

総 説  
議 会  
企 画  
財 務  
総 務  
危 機 管 理  
市 民  
環 境  
福 祉 ・ 保 健  
子 ども ・ 子 育 て  
産 業  
観 光 交 流  
建 設  
消 防  
文 教  
病 院 事 業  
交 通 事 業  
水 道 事 業 ・ 公 共 下 水 道 事 業 等  
船 舶 事 業  
各 種 団 体  
付 録

1

1

2

15

3

29

4

55

5

71

6

95

7

109

8

135

9

154

10

211

11

243

12

273

13

293

14

327

15

333

16

383

17

391

18

403

19

423

20

429

21

441

— 目 次 —

総 説	1.	生 活 環 境 及 び 地 域 的 意 義	1
	2.	位 置 及 び 地 勢	3
	3.	気 候 及 び 気 象	3
	4.	市 域 の 概 況	4
	5.	市 民 人 口	5
	6.	市 庁 舎	7
	7.	市 史 ・ 市 旗 ・ 市 民 歌 等	9
議 会	1.	議 会 構 成	15
	2.	議 会 開 催 及 び 議 案 審 議 状 況	21
	3.	報 酬 及 び 費 用 弁 償 等	22
	4.	各 種 審 議 会 等 委 員 一 覧 表	23
	5.	市 議 長 の 選 挙 ・ 市 同 意 等	24
	6.	市 議 会 の 選 挙 ・ 市 同 意 等	24
	7.	議 会 議 事 務	26
企 画	1.	第 六 次 鹿 児 島 市 総 合 計 画	29
	2.	令 和 4 年 度 の 主 要 事 業	33
	3.	市 町 道 村 合 併 空 港	45
	4.	鉄 道 航 空	46
	5.	公 共 交 通 (バ ス 交 通) の 維 持 ・ 確 保 対 策	52
財 務	1.	予 算 資 料	55
	2.	市 決 市 債 債 料	60
	3.	市 算 有 資 財	61
	4.	市 有 財 産	62
	5.	市 税	64
総 務	1.	国 際 交 流	71
	2.	広 告 報 告	73
	3.	シ テ イ プ ロ モ シ ョ ン	76
	4.	機 関 構 員 函 数	77
	5.	職 員 数 与 費	79
	6.	職 給 研 修	83
	7.	旅 費 研 修	87
	8.	職 員 研 修	87
	9.	情 報 シ ス テ ム	89
	10.	東 京 事 務 所	93
	11.	各 種 行 政 委 員 会 (選 管 ・ 監 査 ・ 公 平 ・ 農 業 委)	93
危 機 管 理	1.	安 心 安 全 全	95
	2.	防 災 ・ 危 機 管 理	100
	3.	桜 島 火 山 対 策	102
市 民	1.	広 聴	109
	2.	コ ミ ュ ニ テ イ 推 進	111
	3.	地 域 活 性 化	113
	4.	市 民 協 働 政 策	115
	5.	消 費 者 協 行	116
	6.	文 化 振 興	117
	7.	国 民 健 康 年 金	122
	8.	国 民 健 康 保 険	123
	9.	市 民 サ ー ビ ス ス テ ー シ ョ ン	128

	10.	コンビニ等による証明発行	129
	11.	ワンストップ窓口サービスの実施	129
	12.	マイナンバーカード(個人番号カード)の交付	129
	13.	人権啓発	130
	14.	男女共同参画	131
環 境	1.	環境保健	135
	2.	環境	144
	3.	清掃	146
福祉・保健	1.	健康づくり	154
	2.	地域福祉	156
	3.	介護者福祉	164
	4.	高齢障害者福祉	169
	5.	生活困窮者自立支援	180
	6.	生活困窮者自立支援	198
	7.	生活困窮者自立支援	199
	8.	生活困窮者自立支援	200
子ども・子育て	1.	子ども・子育て	211
	2.	結婚支援	240
産 業	1.	商工概況	243
	2.	融資制度	257
	3.	量林検査	259
	4.	中央卸売市場	260
	5.	中央卸売市場	267
観光交流	1.	観光の動向	273
	2.	観光施設の策の概況	274
	3.	観光施設等の概況	275
	4.	観光施設等の取組	288
	5.	観光施設等の取組	290
建 設	1.	公園	293
	2.	緑地	296
	3.	都市計画概況	297
	4.	都市計画概況	299
	5.	都市景観	301
	6.	都市景観	303
	7.	開街許地可再事	303
	8.	開街許地可再事	303
	9.	本市施行の土地画整理事	307
	10.	本市施行の土地画整理事	314
	11.	連続立体交差事	314
	12.	建築確認事	315
	13.	建築確認事	316
	14.	建築物の維持保	318
	15.	建築物の維持保	319
	16.	土高木	319
	17.	速道	325
	18.	速道	326
消 防	1.	消防	327
	2.	消防	328
	3.	消防	330

